

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	福岡県	市町村名	福岡市	計画の名称	安全・安心で快適な通学路及び自転車利用空間が確保された道づくり				
計画期間	平成30年度～令和4年度（5年間）			全体事業費	10,587百万円	国費率	0.55		
交付期間	平成30年度～令和4年度（5年間）	事後評価実施時期	令和4年度	交付対象事業費	10,587百万円	国費率	0.55		
1)事業の実施状況	対象事業	要素事業名							
		A.地方道整備事業	(主)福岡早良大野城線(内野5工区)、(1)香椎花園線(香住ヶ丘工区)、(一)周船寺有田線(有田工区)、(2)福重石丸線(石丸工区)、(主)福岡志摩原線(今津長浜工区)、(他)今宿東4242号線(今宿東工区)、(主)福岡志摩線(横浜工区)、(1)博多駅草ヶ江線(六本松工区)、(1)博多駅草ヶ江線(六本松工区)、(一)周船寺有田線(橋本2工区)、(一)水城下臼井線(大井工区)、(主)福岡早良大野城線(千里工区)、(都)和白新宮線(和白工区)、(都)長尾橋本線(茶山工区)、(1)清水干隈線ほか、(他)横浜4108号線ほか						
		B.関連社会資本整備事業							
		C.効果促進事業							
		その他関連する事業							
	進捗状況	要素事業名		事業内容(延長・面積等)		事業進捗(R04年度末予定)			
		A.地方道整備事業	(主)福岡早良大野城線(内野5工区)		歩道整備:0.12km		完了		
			(1)香椎花園線(香住ヶ丘工区)		歩道整備:0.68km		整備中		
			(一)周船寺有田線(有田工区)		歩道整備:0.40km		完了		
			(2)福重石丸線(石丸工区)		歩道整備:0.54km		整備中		
			(主)福岡志摩原線(今津長浜工区)		歩道整備:0.55km		整備中		
			(他)今宿東4242号線(今宿東工区)		歩道整備:0.26km		完了		
			(主)福岡志摩線(横浜工区)		歩道整備:0.63km		完了		
			(1)博多駅草ヶ江線(六本松工区)		歩道整備:0.19km		整備中		
			(1)博多駅草ヶ江線(六本松工区)		電線共同溝:0.14km		整備中		
(一)周船寺有田線(橋本2工区)			歩道整備:0.34km		完了				
(一)水城下臼井線(大井工区)		歩道整備:0.69km		整備中					
(主)福岡早良大野城線(千里工区)		歩道整備:0.66km		整備中					
(都)和白新宮線(和白工区)		歩道整備:0.81km		完了					
(都)長尾橋本線(茶山工区)		歩道整備:0.92km		整備中					
(1)清水干隈線ほか		自転車通行空間:6.20km		完了					
(他)横浜4108号線ほか		交通安全対策:89箇所		完了					
B.関連社会資本整備事業									
C.効果促進事業									
その他関連する事業									
2)事業の効果発現状況	指標名・算定式		当初現況値(H30年当初)	目標値(R04末)	実績値(R04末予定)	目標値と実績値に差が出た要因			
	要対策箇所の対策済率(%)=(通学路安全対策実施済箇所数)/(要素事業の通学路の要対策箇所数)×100		0%	95%	93%	用地買収において、地権者が駐車場の代替地確保に時間を要した等の理由により、事業の進捗が遅れたため。			
	自転車通行空間ネットワーク計画路線の整備率(%)=(整備済み路線延長)/(要素事業の整備予定路線延長)×100		0%	100%	100%	-			
	成果目標以外の要素事業の効果発現状況(定性的な効果)		<ul style="list-style-type: none"> <li>歩道整備に伴い通学児童と自動車との接触の危険性が低下し、安全・安心に通学できる歩行空間を確保。</li> <li>自転車通行空間の整備を行うことで、歩行者、自転車、自動車を適切に分離し、安全で快適な自転車利用空間を確保。</li> </ul>						
関連社会資本整備事業、効果促進事業の効果発現状況(定性的な効果)		-							
3)その他	今後の事業予定等		<ul style="list-style-type: none"> <li>整備中の路線については、引き続き国の交付金を活用しながら、地元関係者等との協議・調整を図り、早期完了に努める。</li> </ul>						

※完了予定については、計画予算が確保された場合の目標であり、事業の進捗状況、財政事情等により適宜見直しを行います。

様式 2-2 計画の概要

安全・安心で快適な通学路及び自転車利用空間が確保された道づくり											
事業の目的	成果指標・算定式	当初現況値 (H30年当初)	目標値 (R04末)	実績値 (R04末予定)	目標値と実績値に差が出た要因						
近年、登下校中の交通事故が全国的に相次いでいるなか、依然として歩道等の整備状況が十分でない福岡市においては、通学路における安全性の確保が求められている。また、近年の自転車利用者の増加に伴い、歩行者と自転車の事故が増えており、それぞれが安全で快適に移動できる空間の確保が望まれている。 平成27年3月に策定された「福岡市通学路交通安全対策プログラム」に基づき、道路空間の安全確保を図るとともに、自転車通行空間の整備を行うことで、歩行者、自転車、自動車を適切に分離し、安全で快適な道路空間の創出を図り、総合的な交通安全対策を実施する。 令和3年度に八街市で発生した事故を踏まえ、合同点検により対策が必要とされた箇所について、通学路の交通安全緊急対策を実施する。	要対策箇所の対策済率(%)=(通学路安全対策実施済箇所数)/(要素事業の通学路の要対策箇所数)×100	0%	95%	93%	用地買収において、地権者が駐車場の代替地確保に時間を要した等の理由により、事業の進捗が遅れたため。						
	自転車通行空間ネットワーク計画路線の整備率(%)=(整備済み路線延長)/(要素事業の整備予定路線延長)×100	0%	100%	100%	-						
<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後</p>  </div> </div> <p>(一)周船寺有田線(橋本2工区)</p>		<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>整備前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>整備後</p>  </div> </div> <p>(1)清水干隈線ほか(写真:(1)清水干隈線)</p>									
区分	番号	事業種別	要素事業名	事業内容 (延長・面積等)	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	R04年度末での 供用状況(予定)
					H30	R01	R02	R03	R04		
A. 地方道路整備事業	4-A1	道路	(主)福岡早良大野城線(内野5工区)	歩道整備: 0.12km						57	完了
	4-A2	道路	(1)香椎花園線(香住ヶ丘工区)	歩道整備: 0.68km						594	整備中
	4-A3	道路	(一)周船寺有田線(有田工区)	歩道整備: 0.40km						124	完了
	4-A4	道路	(2)福重石丸線(石丸工区)	歩道整備: 0.54km						487	整備中
	4-A5	道路	(主)福岡志摩前原線(今津長浜工区)	歩道整備: 0.55km						270	整備中
	4-A6	道路	(他)今宿東4242号線(今宿東工区)	歩道整備: 0.26km						176	完了
	4-A7	道路	(主)福岡志摩線(横浜工区)	歩道整備: 0.63km						425	完了
	4-A8	道路	(1)博多駅草ヶ江線(六本松工区)	歩道整備: 0.19km						451	整備中
	4-A9	道路	(1)博多駅草ヶ江線(六本松工区)	電線共同溝: 0.14km						100	整備中
	4-A10	道路	(一)周船寺有田線(橋本2工区)	歩道整備: 0.34km						439	完了
	4-A11	道路	(一)水城下白井線(大井工区)	歩道整備: 0.69km						1,746	整備中
	4-A12	道路	(主)福岡早良大野城線(千里工区)	歩道整備: 0.66km						655	整備中
	4-A13	街路	(都)和白新宮線(和白工区)	歩道整備: 0.81km						403	完了
	4-A14	街路	(都)長尾橋本線(茶山工区)	歩道整備: 0.92km						3,837	整備中
	4-A15	道路	(1)清水干隈線ほか	自転車通行空間: 6.20km						789	完了
	4-A16	道路	(他)横浜4108号線ほか	交通安全対策: 89箇所						34	完了
B. 関連社会資本整備事業				なし							
C. 効果促進事業				なし							
その他関連する事業				なし							
主な事業効果		・(一)周船寺有田線(橋本2工区)等における通学路の交通安全対策の実施により、通学児童が安全・安心に通学できる歩行空間が確保された。 ・(1)清水干隈線等の自転車通行空間の整備により、歩行者・自転車が適切に分離され、安全・安心に利用できる空間が確保された。									

※完了予定については、計画予算が確保された場合の目標であり、事業の進捗状況、財政事情等により適宜見直しを行います。